

# わがはい 吾輩は猫である。

わがはい  
吾輩は猫である。名前はまだ無い。

どこで生れたかとんと見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。吾輩はここで始めて人間というものを見た。しかもあとで聞くとそれは書生という人間中で一番癡惡な種族であったそうだ。この書生というのは時々我々を捕えて煮て食うという話である。しかしその当時は何という考もなかったから別段恐しいとも思わなかった。ただ彼の掌に載せられてスーと持ち上げられた時何だかフワフワした感じがあったばかりである。掌の上で少し落ちついて書生の顔を見たのがいわゆる人間というものの見始めであろう。この時妙なものだと思った感じが今でも残っている。第一毛をもって装飾されべきはずの顔がつるつるしてまるで薬缶だ。その後猫にもだいぶ逢ったがこんな片輪には一度も出会わした事がない。のみならず顔の真中があまりに突起している。そうしてその穴の中から時々ぷうぷうと煙を吹く。どうも咽せぼくて実に弱った。これが人間の飲む煙草というものである事はようやくこの頃知った。

この書生の掌の裏でしばらくはよい心持に坐っておったが、しばらくすると非常な速力で運転し始めた。書生が動くのか自分だけが動くのか分らないが無暗に眼が廻る。胸が悪くなる。到底助からないと思っていると、どきりと音がして眼から火が出た。それまでは記憶しているがあとは何の事やらいくら考え出そうとしても分らない。

ふと気が付いて見ると書生はいない。たくさんおった兄弟が一定も見えぬ。肝心の母親さえ姿を隠してしまった。その上今までの所とは違って無暗に明るい。眼を明いていられぬくらいだ。はてな何でも容子がおかしいと、のそのそ這い出して見ると非常に痛い。吾輩は藁の上から急に笹原の中へ棄てられたのである。

ようやくの思いで笹原を這い出すと向うに大きな池がある。吾輩は池の前に坐ってどうしたらよかろうと考えて見た。別にこれという分別も出ない。しばらくして泣いたら書生がまた迎に来てくれるかと考え付いた。ニャー、ニャーと試みにやって見たが誰も来ない。そのうち池の上をさらさらと風が渡って日が暮れかかる。腹が非常に減って来た。泣きたくても声が出ない。仕方がない、何でもよいから食物のある所まであるこうと決心をしてそろりそろりと池を左

りに廻り始めた。どうも非常に苦しい。そこを我慢して無理やりに這<sup>は</sup>って行くとようやくの事で何となく人間臭い所へ出た。ここへ這<sup>はい</sup>入ったら、どうにかなると思って竹垣<sup>くず</sup>の崩れた穴から、とある邸内にもぐり込んだ。縁は不思議なもので、もしこの竹垣が破れていなかったなら、吾輩はついに路傍<sup>ろぼう</sup>に餓死<sup>がし</sup>したかも知れんのである。一樹の蔭<sup>い</sup>とはよく云ったものだ。この垣根<sup>い</sup>の穴は今日に至るまで吾輩が隣家<sup>となり</sup>の三毛を訪問する時の通路になっている。さて邸<sup>やしき</sup>へは忍び込んだもののこれから先どうして善いか分らない。そのうちに暗くなる、腹は減る、寒さは寒し、雨が降って来るといふ始末でもう一刻<sup>ゆうよ</sup>の猶予が出来なくなった。仕方がないからとにかく明るくて暖かそうな方へ方へとあるいて行く。今から考えるとその時はすでに家の内に這入<sup>はい</sup>っておったのだ。ここで吾輩は彼の書生以外<sup>そうごう</sup>の人間を再び見るべき機会に遭遇したのである。第一に逢ったのがおさんである。これは前の書生より一層乱暴な方で吾輩を見るや否やいきなり頸筋<sup>くびすじ</sup>をつかんで表へ抛<sup>ほう</sup>り出した。いやこれは駄目だと思ったから眼をねぶって運を天に任せていた。しかしひもじいのと寒いのはどうしても我慢が出来ん。吾輩は再びおさんの隙<sup>すき</sup>を見て台所へ這<sup>は</sup>い上った。すると間もなくまた投げ出された。吾輩は投げ出されては這い上り、這い上っては投げ出され、何でも同じ事を四五遍繰り返したのを記憶している。その時におさんと云う者はつくづくいやになった。この間おさんの三馬<sup>さんま</sup>を偷<sup>ぬす</sup>んでこの返報をしてやってから、やっと胸<sup>つかえ</sup>の痞<sup>やど</sup>が下りた。吾輩が最後につまみ出されようとしたときに、この家の主人が騒々<sup>やど</sup>しい何だといひながら出て来た。下女は吾輩をぶら下げて主人の方へ向けてこの宿<sup>やど</sup>なしの小猫<sup>ひね</sup>がいくら出しても出しても御台所<sup>おだいどころ</sup>へ上<sup>あが</sup>って来て困りますという。主人は鼻の下<sup>ひね</sup>の黒い毛を撚<sup>く</sup>りながら吾輩の顔<sup>く</sup>をしばらく眺<sup>や</sup>めておったが、やがてそんなら内へ置いてやれといったまま奥<sup>うち</sup>へ這<sup>はい</sup>入ってしまった。主人はあまり口<sup>くち</sup>を聞かぬ人<sup>や</sup>と見えた。下女は口惜<sup>くち</sup>しように吾輩を台所<sup>ぼく</sup>へ抛<sup>ほう</sup>り出した。かくして吾輩はついにこの家<sup>うち</sup>を自分の住家<sup>すみか</sup>と極<sup>き</sup>める事にしたのである。

# 2021年8月9日

**n**ote で2日間書いてみて特に問題もなかったが、最近 Notion を個人的に使ってみようと思っていたのでちょうどよかった。Notion で日記を書き始めた。Markdown で書けるのも良い。Mac アプリもあるのがわかってよくできている。Web、スマホアプリ、Mac アプリと全部作るのは WebView で作っているのだろうか。すごいと思ったのが、ページを公開してその画面を見ながら Mac アプリで編集しているとリアルタイムでページが更新されていった。つまり、文章のライブコーディングをパブリックに見せることができる。人の日記をリアルタイムで見れるのはちょっとおもしろい。Twitter でこれから日記を書くとツイートすれば誰かが見てくれるかもしれない。

ランチは遅めにバーミヤンで五目麺を食べた。最近バーミヤンによく行くようになったが、麺のクオリティはかなり高い気がする。

洗濯機のコロを徹底的に掃除した。ドラム式洗濯機（乾燥機付き）にしてからまだ掃除があまり上手じゃなかったが、コロが溜まるところと、ドア部分のコロの除去の仕方がうまいことルーティンになったので、かなり楽しくなった。

エンジニアリングマネージャーの仕事について布団の中で考えていた。なんとなく一番自分の価値観としてピープルマネジメント、人の幸せややりがいへの導きのような非アーキテクト的なジャンルをもっと勉強したいと思い始めてきた。今まで好きだったのだが、もっと本を読んでみようと思った。

ストリートファイターV、ガイルを練習しているがまったく勝てない。CAをキャンセルから出せるようになれていないのが問題だと YouTube で勉強しはじめてわかった。まずはこの練習を毎日していってみよう。

初日はこれぐらいにしておこう。きっと長く日記を書くことになるだろう。

## 2021年8月10日

**リ**モートワークについて会社の人と Slack で雑談していたが、リモートワークが得意な人と苦手な人がいて、お互いの歩み寄り重要だなーと感じた。まったく別の元同僚と Line で人に会うということのパワーの話をしていて、焼き肉を食べたり面と向かって雑談するのは、ある程度定期的にしないと発散ができないよなーと。ぼくの場合は、今まで人に会うときは、数日前からどんな話しようかなとワクワクしていたが、リモートでのコミュニケーションだとなんかそうゆう感じにはならない。とはいえ、Goole Meet とかで雑談するのは楽しいが、やっぱり会って話をするのとは違う気がする。兎にも角にも人とのつながりは大切だなと感じた一日だった。

夕飯は昨日と同じバーミヤンにいった。そうしたら、時間帯がまったく違うのに昨日もいたおじいちゃんがいた。すごいエンカウントだった。メタルキングか。

デスクに付けているマイクアームの角度を毎日変えて気分転換しているがこれがまた良い。ラジオ DJ になったような気分になれる。

Zenn の本を少し執筆した。Notion も note も Zenn も今の時代、ほんと物書きには良い時代になったな。Google Document もタダで使うことができるし、本当にすごい。そんな中、Vim で書けるツールはさらに助かる。でも、あまり気にならなくなってきたかもしれない。

## 2021年8月11日

**夜**散歩をしていて平日の21時くらいは近くの小川は人がいなくて気持ちよかった。ちょっと遅くなっても軽くでも歩くと身体の疲労と脳の疲労の割合が合っていていい感じになる。

散歩帰りにファミリーマートでアイスコーヒーを買っていたら普段買わないおにぎりコーナーで手巻きシーチキンを見つけて、食べてみようと思った。おにぎりやパンはほぼ買わなくなったのだが、こうゆう美味しいのがあるとちょいちょい食べるのもありだと思った。

Slack にハドルという機能が追加されて気軽に音声コミュニケーションが取れるようになったが discord のようで楽しい。discord にも Slack のスレッド機

能が実装されたが、この相互に高め合っている感じはどの世界でも発生するので面白い。Netflix と Hulu のようだ。

Netflix で恐怖人形という映画を観始めてみたが、ずっと日本人形ばかり写っててなんとなく今欲してるホラー映画ではない気がしたので、途中で観るのをやめてしまった。またの機会に再チャレンジする。

岸本佐知子さんのエッセイを毎日読んで笑わせてもらっているが、今読む「ねにもつタイプ」もすごく面白い。ぼくがエッセイを書き始めたきっかけは岸本佐知子さんだが、翻訳家というお仕事も面白いし文章も面白いのはほんとうにすごい。Kindle 版の本を買ったり物理本を買ったりしているが、Kindle で読むのも楽しいが、物理本も実に良い。この話はしょっちゅうしているし、いろんなところに書いてるが、このバランスが重要な気がする。ぼくにとって。

## 2021年8月12日

**今**日は腰の調子が悪くて笑うのすら大変な一日だった。ヘルニアの可能性が否めないのがすごく嫌である。なので、散歩はやめてコンビニまでゆっくり歩いた。それはほぼ散歩じゃないかと思ったが、少しだけ歩いた。途中雨が降ってきて、傘を取りに一度帰るというアクシデントがあったが、今日も炭酸水がうまい。アクシデントと炭酸水の掛け算。

正岡子規が食べ過ぎで死んだというのを知って、食べるという行為は怖いなーと思った。健康の本を読むほど空腹が大事であるということが書いてあるが、完全に空腹もストレスなので、必要な分だけを食べることの難しさをこの歳で痛感する。抗齢学や栄養学では、栄養物を多く与えるほど早く死ぬということはあまり知られていない事実である。病気になったら断食が回復の術であると。これはまさに東洋医学的な考え方だと思った。

心の毒ストレスも食の毒と同じように身体にとって問題なので、ストレスをためない、というよりはぼくの場合はためないは難しいのでストレスを感じる場所になるべくいないというのが重要である。過激なストレスを与えてくる something は悪として扱うように意識している。

サラダチキンを食べた。

ジョブ・クラフティングという言葉を知った。楽しくするをテーマに。経営学では作業効率が最優先だったが、その結果仕事にやりがいや喜びを見いだせない人が増えてしまった。こういったやりがいを見失った人のモチベーションをいかに上げるか、という研究をするなかで注目されたのがジョブ・クラフティングのようだ。

# 2021年8月13日

**R**TA in Japan が11日から開催されているので、観ていた。金曜日なのもあって夜ふかししても良いだろう。RTA はどのゲームを観ても面白く、いつごろから流行ったのかすごく気になった。バイオハザードが2時間以内でクリアするとロケットランチャーが手に入るなど、そういった要素が PlayStation 時代に生まれたのが大きいだろう。さらにダークソウルシリーズも RTA を促進したと思う。さらに言うと、RTA 走者とさらにそれを解説する人がいて、この解説があることでいかにすごい操作をしているかがわかるので楽しい。デモンズソウルの RTA 走者になってみるのもありだと思い始めたがぼくなんかにできるものなのだろうか。

映画「ドント・ブリーズ2」が今日から上映という情報を会社の人に教えてもらった。「ドント・ブリーズ」は10回ぐらい観たが、序盤の雰囲気と中盤の侵入感、後半の気持ち悪さなどほんとよくできたホラー映画だと思う。あいにくの雨だが、今日は映画館に人は入ったのだろうか。Notion は tweet を embed できるのを知って、これも楽しいと感じた。すごいエディター機能を持ったツールだ。

フロントエンドのプログラミング言語「TypeScript」が4.4 RCが出てもうこれ以上ないんじゃないかと思うぐらいに完成されてきていると思う。

JavaScripter としては、びっくりするほどの言語世界になったが、ほんと面白い時代になっている。Node.js はほんとうにすばらしいといつもながらに思う。

今日も腰は最悪の状態だ。ヘルニアの可能性を疑っているが、頼む自然に治ってくれと思う。病院嫌いはほんとどうしたものだだろうか。

夕飯は、白菜と豚肉のミルフィーユ。白米はもうほんのちょっとならしか食べていない。腰の調子は悪いが、メンタルのコンディションはかなり良い。美味しいものを食べたからだろう。

楽天銀行を長いこと使っていなかったなので、睡眠口座になっていた。電話をして本人確認の書類のやりとりをして1.5ヶ月ぐらいかかってやっと口座が復活した。とはいえ、楽天証券と連携しようと思っているが、そのマネーブリッジをすると何がうれしいのかわかっていない。なので、きっとここまでがゴールになってしまって、そのさきはなさそうだ。

# 2021年8月14日

今日はクローゼットの中とターンテーブルまわりの大掃除をやった。ゴミ袋にして5袋ぐらいものを捨てたが、まだ捨てたりない気がする。断捨離欲は相変わらず高いので、勢いでどんどん捨てていっている。物が無いという状態は非常に良い。ロードバイクを手放すか悩んでいるがまだ乗ろうかと考えている。4時間ぐらい掃除をしていたので、腰爆弾が悪化した。炎症してる感があり、電気が走るのが辛いのでドラッグストアでバンテリンの腰サポーターを買ってきた。5500円近くしてびっくりしたが、今後定期的に使いそうなのでしょうがない。このサポーターを買いに行くのに、本来なら10分ぐらいで行けるところ、腰爆弾のおかげで30分は掛かってしまった。こんだけ調子が悪いのなら病院に行けば良いのと思った。

仕事で AirPods Pro を積極的に使い始めて周りの音が聞こえないことで集中できるようになり、ストレスも軽減したので、ノイズキャンセリングヘッドホンでかなり評価が高かったソニーのヘッドホンをポチってみた。明日届くようなので楽しみである。AirPods Max の値段はとてつもないので、まったく手が出る気がしなかった。

バイオハザードの RTA を観ていて、その後に4の RTA も始まったので観ていた。3人同時の RTA なので見ごたえがすごい。RTA の時点で面白いのにさらに3人が競っているのが強烈な企画だった。解説も詳細で面白かった。バイオ4は名作だが、未だにやってる人がいる人気作なのはすごいとしか言いようがない。

時雨堂さんのリモートワークのやり方を読んでいたが、リアルで会うことを重視していて少人数ならではのやり方をうまくやられている印象を受けた。フルリモートなら良いというわけではなく、会社の状態をよく見極めてワークスタイルを決めているんだろうという感じが伺えたし、ひじょうに参考になった。